

SBJ

vol.13

2013年3月26日発行

碩学舎ビジネス・ジャーナル
Sekigakusha Business Journal

『1からの病院経営』 刊行にあたって

木村 憲洋 (高崎健康福祉大学 健康福祉学部医療情報学科 准教授)

的場 匡亮 (昭和大学大学院 保健医療学研究科 講師)

川上 智子 (関西大学 商学部 教授)

『1からの病院経営』 刊行にあたって



木村 憲洋・的場 匡亮・川上 智子

高崎健康福祉大学
健康福祉学部医療情報学科
准教授

昭和大学大学院
保健医療学研究科 講師

関西大学 商学部 教授

2013年3月12日に、木村憲洋・的場匡亮・川上智子編著『1からの病院経営』（発行：碩学舎、販売：中央経済社）を上梓した。碩学舎のテキスト『1からのxx』のシリーズ21冊目としての刊行である。幸いにも、発売後1週間でアマゾンの病院管理学ジャンルで売上1位になるなど、順調な滑り出しを見せている。

本書は、経営学的な観点から見れば比較的新しい、病院経営というテーマに挑んだ意欲的なテキストである。もともと、病院管理学のテキストは種々刊行されており、編者の一人である木村憲洋は、もともと病院管理学が専門で、著作も多い。的場匡亮も、アメリカで病院管理学の修士号を取得し、現在も大学院で現場の医療従事者に病院管理学を教えている。

しかし本書のように、多数の事例を中心に構成されたテキストは、おそらく日本では初めてのものであるというものが、医療業界の関係者と著者たちの共通の認識である。病院経営のポイントをわかりやすい事例で紹介したテキストは、あるようではなかったのである。

それだけに、このテキストの刊行にあたり、関わった著者たちの意気込みは大きかった。著者は計17名。医師、看護師、病院経営のマネジャー、病院専門の公認会計士、病院経営専門の大学教員、そし

て経営学や会計を専門とする大学教員が参加した。

2012年4月に第1回の研究会を行って以来、当初の予定より1カ月前倒しで8月に脱稿し、9月に書き上げた原稿を持ち寄っての第2回研究会。その後、研究会での議論に基づく各自の原稿修正と再提出、そして3回の校正のすべてを11カ月で成し遂げ、刊行に至った。このチームワークの良さが本書にも現れている。本書は5部15章で構成されている。以下、全章のタイトルと執筆者、紹介事例、要点の一覧である。

第1部 病院経営の目標

第1章 病院経営とは

木村 憲洋（高崎健康福祉大学健康福祉学部 准教授）

・病院経営を俯瞰するための導入部として、第2章以降の各論を病院経営にどのように生かすことができるのかを理解するための基礎を解説している。

第2章 医療の質

鐘江 康一郎（財団法人聖路加国際病院 経営企画室 マネジャー）

【紹介事例】聖路加国際病院

・医療の質の基本的な考え方や現場での取り組みについて、2012年7月に国

実際の医療施設認証機関JCIの認証を取得した聖路加国際病院の事例を同病院で実務に携わる著者（ワシントン大学病院管理学修士）が紹介。

第3章 経営基盤の安定

石尾肇（石尾会計事務所所長 公認会計士）

【紹介事例】独立行政法人 国立病院機構・公的病院として劇的な経営基盤の改善に成功した日本最大の病院グループ 独立行政法人国立病院機構の事例を基に、人材の生産性と設備投資の効率性についての考え方の基礎を解説。著者は元国立病院機構監事。

第2部 病院経営の戦略と組織

第4章 戦略的マネジメント

藤田健（山口大学 経済学部 准教授）

【紹介事例】社会医療法人近森会 近森病院

・選択と集中の論理に従い、戦略的に急性期医療に特化した高知県の社会医療法人近森会 近森病院に焦点を当て、戦略を策定し、ミッションとビジョンを設定し、戦略を実行する戦略的マネジメントの考え方を学ぶ。

第5章 機能分化とグループ経営

の場 匡亮（昭和大学大学院 保健医療学

研究科 講師）

川上 智子（関西大学 商学部 教授）

【紹介事例】医療法人社団翠会ヘルスケアグループ

・精神科の単科病院である成増厚生病院を中心とした医療法人社団翠会ヘルスケアグループを事例とし、病院の機能分化とグループ経営について解説。

第6章 マーケティング戦略

木村 憲洋（高崎健康福祉大学健康福祉学部 准教授）

川上 智子（関西大学 商学部 教授）

【紹介事例】福井県済生会病院

・医療従事者と患者の間には大きな情報格差が存在し、医療法で広告宣伝活動も制限されている。医療サービスの提供者としての病院が行い得るマーケティング活動の可能性について、福井県済生会病院の事例を基に探る。

第3部 人材の活用と育成

第7章 人的資源の活用

上條 由美（昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授）

の場 匡亮（昭和大学大学院 保健医療学研究科 講師）

【紹介事例】川越胃腸病院

・医療の質の確保のために医療法で人員配置等が厳しく定められる中、人材の確

保と定着は、病院経営上の重要課題である。職員は組織の宝であり、「病院づくりは人づくり」と考えている川越胃腸病院の事例を紹介。著者の上條氏は眼科医師であり、ワシントン大学病院管理学修士号も保持。

第8章 人材育成と教育研修

永池 京子（社会医療法人 愛仁会 看護担当 理事）

川上 智子（関西大学 商学部 教授）

【紹介事例】済生会熊本病院

・済生会熊本病院の事例を参考に、組織の戦略目標に沿い、かつ各職員のキャリアのニーズに応え、職能の専門性と組織マネジメント能力をバランス良く強化しうるような教育研修制度のあり方について考える。

第9章 チーム医療

猶本 良夫（川崎医科大学 医学部 教授、川崎病院 副院長）

山辻 知樹（川崎医科大学 医学部 准教授）

【紹介事例】川崎医科大学附属川崎病院

・注目を集めるチーム医療の成功の鍵は何か。附属川崎病院でチーム医療に携わる著者たちが、複数の実践事例を基に、ブリーコラージュ型のマネジメント、フラットな組織、プロセスの見える化、人材育成の重要性を説く。著者の猶本氏は

神戸大学大学院経営学研究科にて博士号を取得。

第4部 経営ツールの活用

第10章 DPCの導入と活用

佐藤 大介（東京大学医学部附属病院 助教）

今井 志乃（東京大学医学部附属病院 国立大学病院データベースセンター）

【紹介事例】国立大学病院データベースセンター

・診断群別分類（DPC）の仕組みについて、DPCデータを活用して検証や臨床指標の開発を行っている国立大学病院 データベースセンターの事例を基に解説し、病院経営における活用とその重要性を考えていく。

第11章 バランス・スコアカード

関谷 浩行（専修大学・横浜国立大学 非常勤講師）

【紹介事例】海老名総合病院

・戦略をマネジメントする手法としてのバランス・スコアカードについて、海老名総合病院の事例を基に解説。良い医療を行った結果が財務につながるという発想で、戦略を日々の業務と結びつける点が重要である。著者は管理会計の研究 者。

第12章 TQMとTPSによる業務改善

川上 智子（関西大学 商学部 教授）

松尾 睦（神戸大学大学院経営学研究科 教授）

【紹介事例】 社会医療法人愛仁会

・病院の業務改善活動について、社会医療法人愛仁会の取り組みを参考に総合「質」経営（TQM）やトヨタ生産方式（TPS）の推進体制や成功の鍵を探る。著者は経営学分野において顧客志向や組織学習・熟達を研究。

第5部 病院経営とイノベーション

第13章 組織変革

渋谷 明隆（北里大学 医学部 教授、北里大学病院 副院長）

【紹介事例】 東京慈恵会医科大学付属病院

・医療を取り巻く急激な環境の変化に伴い、病院組織においても痛みを伴う大規模な変革の必要性が高まっている。慈恵医大青戸病院事件をきっかけに組織変革に立ち向かった事例を基に、組織変革の取り組みを学ぶ。

第14章 医療のイノベーション

小西 竜太（独立行政法人労働者健康福祉機構 関東労災病院 経営戦略室長）

【紹介事例】 三つ葉在宅クリニック
・在宅診療所の起業事例である三つ葉在

宅クリニックを取り上げ、医療におけるイノベーションや考えられるビジネスモデルと影響因子を学ぶ。著者は内科医でありハーバード大学公衆衛生学修士。

第15章 介護・福祉のイノベーション

栗木 契（神戸大学大学院経営学研究科 教授）

【紹介事例】 社会福祉法人きらくえん
・ノーマライゼーションの理念の下、特別養護老人ホームの経営を革新した社会福祉法人きらくえんの事例を基に、介護・福祉における経営の実践と、それを原動力とした制度の拡充やイノベーションの可能性を探る。

本書の序文でも述べたように、2012年のノーベル医学・生理学賞は、iPS細胞（人工多能性幹細胞）を開発した京都大学の山中伸弥教授が受賞され、医療技術の進歩には明るい未来が期待されている。他方で、高齢化や医療費の高騰、医療従事者の疲弊、都市と地方の格差など、マクロとしての社会問題、ミクロとしての経営の問題は、今後いっそう深刻さを増すことが予測されている。

それは日本のみならず、グローバルな観点から見ても、重要かつ複雑な問題である。日本は高齢化先進国であり、将来

他国にも訪れるであろう問題を先取りして経験しているとも言える。日本がこれらの問題をどう乗り越えるかは、それだけに大きな意味を持っている。そして、参考にすべき事例は少なく、試行錯誤は必至である。

当然ながら、本書だけでは、このように大きな問題のすべてに應えることはできない。本書は、主に個別病院の経営にいかに取り組むべきかという観点から、優れた実践事例（ベスト・プラクティス）を紹介することを通じて、類似のマネジメント問題に関心を持つ方々に、なんらかのヒントや示唆を提供したいという思いの下で執筆された。その意味で個々の事例はミクロな観点からのものであるが、それが全15章として構成されたとき、限定的にせよ、ある種のマクロな観点から、日本の医療・介護業界の今を切り取った構図となり得ているかもしれない。それは読者の判断に任せたい。

本書が想定している読者層は、病院経営の初学者である。病院やクリニック、介護施設などの医療・介護機関で経営に従事されている方はもちろんのこと、病院経営についての理解をさらに深めたい医師・看護師・その他の医療従事者の方、製薬・医療機器・医療材料・建設などの関連業界の方、病院を対象とする公認会計士やそれを志す方、病院のコンサル

ティング業務に関わる方、経営学を勉強している学生の方など、多くの方に手に取っていただきたいと願っている。

最後にこの場を借りて、事例の執筆に際して協力いただいた取材先病院の皆様、著者を代表して御礼を申し上げます。多くの方の思いが凝集された本書が経営や教育の実践の現場で役立つことを祈るとともに、本書の刊行を機に、病院経営に関する研究や教育への関心がさらに高まれば、なおいっそうの喜びである。

編者紹介

木村 憲洋 (KIMURA Norihiro)

高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科准教授（機械工学士）。2006年東京医科歯科大学大学院博士課程満期退学。神尾記念病院（東京都）、今井病院（栃木県）を経て、2010年より現職。専攻は、病院経営、医療機関向けマーケティング。

的場 匡亮 (MATOBA Masaki)

昭和大学大学院保健医療学研究科講師（病院経営学修士）。2007年南カリフォルニア大学医療経営学修士課程（MHA）修了。ITベンチャー企業、財団法人聖路加国際病院（東京都）を経て、2011年より現職。専攻は、病院経営。

川上 智子 (KAWAKAMI Tomoko)

関西大学商学部教授（商学博士）。2000年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。ミノルタカメラ株式会社（現コニカミノルタ株式会社）を経て現職。専攻は、日本企業経営、マーケティング、イノベーション・マネジメント。現在の研究テーマは、トヨタ生産方式の病院経営への応用、新製品開発におけるITシステムの利用、クチコミの新製品の採用への影響他。Journal of

Product Innovation Management 他に著作多数。

1からシリーズ



1からのマーケティング (第3版)
石井淳蔵・廣田章光 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/marketing.html>



1からの会計
谷武幸・桜井久勝 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/accounting.html>



1からのサービス経営
伊藤宗彦・高室裕史 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/service.html>



1からのマーケティング分析
恩蔵直人・富田健司 (編著)
http://www.sekigakusha.com/marketing_analysis.html



1からの商品企画
西川英彦・廣田章光 (編著)
http://www.sekigakusha.com/product_planning.html



1からのファイナンス
榊原茂樹・岡田克彦 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/finance.html>



【新刊】2013年3月12日刊行
1からの病院経営
木村憲洋・的場巨亮・川上智子 (編著)
http://www.sekigakusha.com/hospital_management.html



1からの流通論
石原武政・竹村正明 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/distribution.html>



1からの戦略論
嶋口充輝・内田和成・黒岩健一郎 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/strategy.html>



1からの観光
高橋一夫・大津正和・吉田順一 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/tourism.html>



1からの経済学
中谷武・中村保 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/economics.html>



1からの経営学 (第2版)
加護野忠男・吉村典久 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/management2.html>



1からのリテール・マネジメント
清水信年・坂田隆文 (編著)
http://www.sekigakusha.com/retail_management.html

碩学叢書



マーケティングクリエイティブ (1巻)
石井淳蔵・大西潔 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/mc1.html>



百貨店のビジネスシステム変革
新井田剛 (著)
<http://www.sekigakusha.com/department.html>



メガブランド
張智利 (著)
<http://www.sekigakusha.com/megabrand.html>



【新刊】2013年2月8日刊行
セールスインタラクション
田村直樹 (著)
http://www.sekigakusha.com/sales_interaction.html



病院組織のマネジメント
猶本良夫・水越康介 (編著)
<http://www.sekigakusha.com/hospital.html>



国際マーケティング
小田部正明・K・ヘルセン (著) 栗木契 (監訳)
<http://www.sekigakusha.com/international.html>



【新訳】事業の定義
デレク・F・エーベル (著) 石井淳蔵 (訳)
http://www.sekigakusha.com/enterprise_definition.html



【新刊】2013年3月25日刊行
ことばとマーケティング
松井剛 (著)
http://www.sekigakusha.com/language_and_marketing.html

碩学舎ビジネス双書



商業・まちづくり口辞苑
石原武政 (著)
http://www.sekigakusha.com/book_business1.html



【新刊】2013年2月5日刊行
ビジョナリー・マーケティング
栗木契・岩田弘三・矢崎和彦 (編著)
http://www.sekigakusha.com/book_business2.html



vol.1
商業を捉える論理
石原武政・水越康介・西川英彦



vol.3
マーケティングの論理
嶋口充輝・水越康介・西川英彦



vol.5
欲望とは何か
田中洋・水越康介・西川英彦



vol.7
日本の管理会計：「数字へのこだわり」と
インターアクションが創造性を生み出す
谷武幸・窪田祐一・廣田章光



vol.9
碩学アーカイブ 石原武政-2
石原武政



vol.11
日本のコーポレート・ガバナンスを問う
加護野忠男・山田幸三・吉村典久



vol.13
『1からの病院経営』刊行にあたって
木村 憲洋・的場 巨亮・川上 智子



vol.2
「創造的瞬間」とは何か？
石井淳蔵・水越康介・西川英彦



vol.4
事業の定義復刊の意義
石井淳蔵



vol.6
データをマッサージする
中西正雄・川上智子・石淵順也



vol.8
碩学アーカイブ 石原武政-1
石原武政



vol.10
碩学アーカイブ 石原武政-3
石原武政



vol.12
碩学アーカイブ 石原武政-4
石原武政

大学・専門学校の教員、博士課程の皆様へ

碩学舎サイトの教員会員の専用ページでは、大学・専門学校の教員の方へ向けて「1からシリーズテキスト」を使った講義に役立つ資料や情報を無料でお届けしています。この機会に、教員会員にご登録ください。以下の碩学舎サイトにて、お申し込みください。

http://www.sekigakusha.com/inquiries/index_univ

SBJ-碩学舎ビジネス・ジャーナル- vol.13 (2013年3月26日発行)

『1からの病院経営』刊行にあたって

木村憲洋(高崎健康福祉大学 健康福祉学部医療情報学科 准教授)

的場匡亮(昭和大学大学院 保健医療学研究科 講師)

川上智子(関西大学 商学部 教授)

Online edition : ISSN 2187-0845

碩学舎の会員になりませんか？

碩学舎の教員会員ページでは、大学・専門学校の教員の方へ向けて「1からシリーズテキスト」を使った講義に役立つ資料や情報をお届けしています。

※教員会員ページにはログインが必要です。教員会員資格は、大学・専門学校の教員および博士課程の大学院生の方に限ります。

株式会社 碩学舎
Sekigakusha

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町2-1 木村ビル10F
フリーダイヤル 0120-778-079

碩学舎公式サイト
<http://www.sekigakusha.com>
Facebook
<https://www.facebook.com/sekigakusha>